



# ホンダ ゼスト

## 専用シートカバー取付説明書

この度は弊社製品をお買い上げ頂きまして、誠に有難うございます。

\* 説明書内にシートカバーの取付・取り扱い・返品等に関する注意事項等が記載されていますので、装着前に必ずお読み下さい。

0325

## シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付けられています。仮合わせの時点で製品に何らかの支障があった場合は、お買上げ頂いた販売店、または当社までご連絡ください。  
事前に連絡がなく装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。またお客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせて頂きますので予めご了承ください。
- 本製品は梱包時にシワが入る場合があります。ある程度は正常に取付けをおこなうことで生地が伸びシワは解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定穴やバックテーブル等）を損なわないよう製造されていますので、背もたれや座面に穴加工されているタイプのシートカバーがあります。
- 万が一ご注文された商品と違う、不良品、配送中の破損等、ございましたらご連絡ください。速やかに商品を交換もしくは修理対応させて頂きます。  
※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間を頂くことがあります。
- 箱の多少の破損、商品の細かい傷、シワ等は不具合対象外とさせて頂きます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。  
また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。

## ⚠ 警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ開閉部分に、SRSサイドエアバッグ対応用の縫製糸を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）  
その部分は他の部位に比べて縫製糸が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかかるないようにご注意ください。また、シートカバーを正しく取付けないと衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず重大な傷害に及ぶか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。  
※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準がないため自社独自の対応規格となります。

## 本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや、本革側に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てられると、表面のツヤ変化・変形・変色の原因となります。また、高温・多湿のところに放置されると硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残る場合があります。装着されてから約1~2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管されてから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用していますので、燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自治体の処理方法に従ってください。

## シートカバー装着時の注意事項

- 当社のシートカバーはフィッティングを重視して製造しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張り過ぎると抜けたり、切れる恐れがありますのでご注意ください。
- シートカバー(スエードタイプ・本革パンチングタイプ・ECTクラッソ・アルカンターラセレクション)の背もたれ上部に加工されているヘッドレストの穴は生地が伸びにくいため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着して頂くと、作業がスムーズに進みますので、当社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らな広いスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態(扉を開放されたまま)にされると、バッテリーがあがつたり弱まる原因となります。
- フィッティング性を重視した当社のシートカバーを取付けた後、元に戻した際(シートカバーを取り外した際にシート自体にシワが残る場合があります。予めご了承ください)。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。  
その際はご迷惑をお掛けしますが当社までお問い合わせください。
- 当社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように製造していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。予めご了承ください。
- 取り付け時(シート本体のパーツを取り外す場合等)及び、使用時におきた車輛への損傷、車輛の不具合、人体への怪我(シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります)について、当社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、取付けを行ってください。  
またいかなる場合でも商品代金、送料を保証の上限とし、それ以外の保証はできませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換取付け、取付け取り外し等の工賃、取付け等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負わないものとします。

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

**TEL 072-330-8000**

# シートカバー取付補助ビニール使用方法

背もたれ部分の取り付けの際、シート本体とシートカバーの摩擦によりスムーズに入らない場合があります。その場合、付属のビニールを下記の手順で使用していただくと取り付けが容易になります。

※ベーシックシリーズには取り付け補助ビニールは付属しておりません。



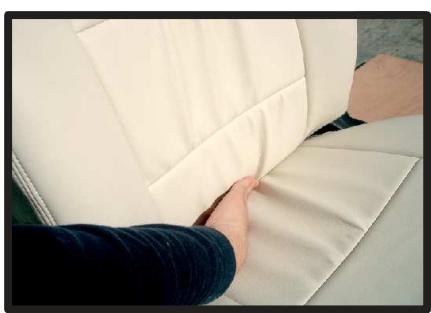
①背もたれカバーを取り付ける前に補助ビニールを被せます。補助ビニールは後で取り外すのでカッター等で両サイドに切込みを入れて取り外し易いようにしておきます。



④ヘッドレストの台座部分を穴から取り出します。生地のひびを利用して横からもぐりこますように取り出して下さい。無理に入れると破れる恐れがありますのでご注意下さい。



②背もたれのカバーをシートのラインに合わせながら被せます。肩口部分にたるみがなくなるまでしっかりと入れ込んで下さい。



⑤背もたれの曲線にたるみなくカバーを密着させながらマジックテープ部を背面と座面の間にに入れ込みます。  
(車種により取付方法が異なります。)



③シートカバーをしっかりと入れ込むことができたら、ビニールを引っ張り取り外します。



⑥入れ込んだ部分を取り出しマジックテープで固定します。

# コンビニフックについて

一部車種の1列目背面にあるフック部分は穴あけ加工がされておりません。フックがネジで固定されている場合、カバーを加工すれば使用することができます。



①ネジを外します。ツメで固定されている場合がありますので、取り外しには十分ご注意ください。ツメが破損すると元通りに取り付けられなくなる場合もあります。



②背もたれカバーを取り付けます。シート本体とカバーがズレていないかをよく確認した上で、フックの位置に切り込みをいれます。



③切り込み部分にフックを取り付けて完成です。

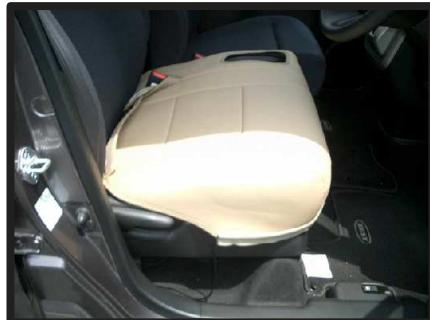
# 1列目座面



①カバーを裏返しておきシートのラインに合わせます。



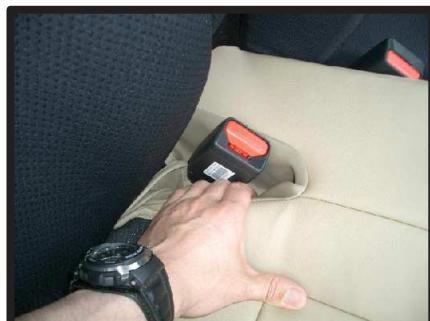
④背もたれと座面の間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調整して入れ込みやすい位置で行なって下さい。



②ラインがズれないようカバーをかぶせてていきます。



⑤④で入れ込んだ生地をシートの背面から引き出します。



③シートベルトの留め具が出ている隙間に生地を入れ込みます。



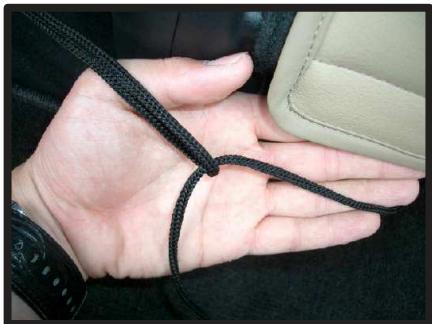
⑥座面側面の生地をシート本体のプラスチックカバー部分とシートの隙間にに入れ込みます。指で入れ込みにくい場合はヘラのようなものをご利用下さい。



⑦座面窓側の側面にあたるカバー部分より出ているヒモを、写真○印の隙間に通します。通したヒモは座面下よりシート背面に回して下さい。  
(助手席窓側も同様です)



⑧座面内側のヒモを引き出しシートベルトの留め具が出ている隙間に入れ込みます。背面からそのヒモを取り出します。(助手席内側もシート形状が変わりますが同様です)



⑨片側のヒモで輪を作りもう片方のヒモをその輪に通します。通したヒモを引くことによりカバーが絞まり固定されます。(ヒモは強く引きすぎると切れる恐れがありますのでご注意下さい)



⑩⑤で引き出した生地を、マジックテープでシートの本体に貼り付け固定します。



⑪カバーの前方に付いているゴムに、付属のS字フックを付け、シートの底面(図の○印)に引っ掛け固定します。



⑫ラインを整えて、運転席座面の完成です。  
助手席側は一部形状が異なりますが同ページを参照にして取り付けて下さい。

# 1列目背もたれ

コンビニフックを使用される場合は、5Pを先にご覧下さい。



- ①背もたれのカバーを取り付ける前にアームレストを外しておきます。アームレスト側面の丸いプラスチックカバーを抜くようにして取り外します。



- ②ソケットレンチ等を使いボルトを抜いてアームレストを外します。



- ③背もたれのカバーを半分ほどで裏返しておき、ラインを合わせカバーをかぶせていきます。



- ④カバーを左右均等に引き下げます。肩の部分までしっかりと入れ込んで下さい。



- ⑤ヘッドレストの台座部分を穴から取り出します。ヘッドレストのロックを解除するボタン部分から始めて下さい。ボタン側の生地を台座の裏にしっかりとぎりこませます。



- ⑥生地ののびを利用して台座を取り出します。無理に力を入れると生地が破れる恐れがありますのでご注意下さい。



⑦背もたれと座面の間に生地を入れ込みます。



⑩アームレストの下にあたる背もたれ側面部分をマジックテープで留めます。



⑧⑦で入れ込んだ生地を背面に回り引き出します。



⑪⑧で引き出した部分と背もたれ背面下をマジックテープで固定します。



⑨①～③の順番にカバーをなで下ろしてシートに密着させるようにシワをなくしていきます。



⑫ラインを整えて1列目背もたれの完成です。  
助手席側はアームレスト部分を除き同様に取り付けます。

# コンビニフック取付加工方法

\*写真は別車種を使用しています



①背もたれのカバーを取り付ける前にコンビニフックを外しておきます。コンビニフックは手前に引き外します。



④最後に生地がはみ出すことの無いようコンビニフックを付け直して完成です。



②コンビニフック取付位置を正確に確認の上カッター等で生地に切れ込みを入れます。写真は切り込み例です。  
後で取り付けるコンビニフックより大きく切らないようご注意下さい。



③切れ込みを入れた生地を取り除きます。

## 2列目座面



①シートのラインに合わせカバーをかぶせます。



④座面の底側に回る生地をマジックテープでシート本体に貼り付け固定します。座面の側面両側と前方下の3ヶ所を同じ方法で固定します。



②背もたれと座面の間に生地を入れ込み背面に回り引き出します。



⑤②で引き出した部分を背面よりシート本体にマジックテープで固定します。



③シートのプラスチック部分にかかる生地はシートとの隙間に入れ込みます。



⑥ラインを整えて2列目座面の完成です。

## 2列目背もたれ

Wグレード（標準装備）、アクティブパッケージをオプションで装着されている車はアタッチメントフックを外してからカバーの取付を行なって下さい。アタッチメントフックを付けたままカバーの取付を行なうと生地が引っかかり破れる恐れがあります。フックをご利用される場合はカバーに穴あけ加工が必要となります。カバーを取り付けた後、フックの差し込む位置を良く確かめキリ状の物を使いネジが入る程度の穴を開けます。穴位置の確認、開ける穴の大きさは十分注意して行なって下さい。



③1列目と同様に座面と背もたれの間に生地を入れ込みます。背面から引き出しまジックテープで固定します。



①背面にあるファスナーを開けた状態でラインを合わせカバーをかぶせていきます。肩の部分までしっかりと入れ込んで下さい。



④背面のファスナーを閉めます。閉まりにくい場合は無理に閉めようとせず再度背もたれのラインを整えなおすで下さい。



②ヘッドレストの台座を取り出します。



⑤2列目背もたれの完成です。

# アームレスト



①アームレストのカバーをかぶせていきます。アームレストとカバーの形状を確かめ、加工の穴位置が運転席側を向くように取り付けて下さい。



④丸いプラスチックカバーをアームレストにはめ込みます。



②ファスナーが閉まるまでカバーをかぶせます。アームレストを背もたれに取り付ける際、ボルトを差し込む側のカバーは外しておきます。



⑤ファスナーを閉めます。



③背もたれにアームレストを取り付けます。



⑥ファスナー部分に生地をかぶせアームレストの完成です。

# ヘッドレスト



①ヘッドレストカバーの前後を確認してからかぶせます。平らなプラスチックの部品が付いているほうが前です。



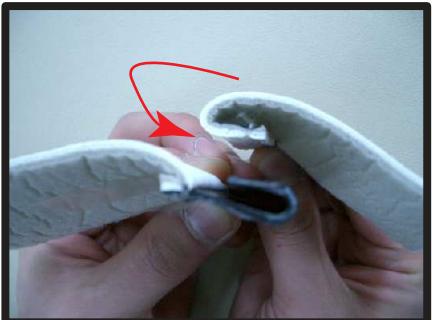
②ヘッドレスト本体を押しつぶしながらカバーに入れ込んでいきます。縫い目の部分に力がかかりすぎるとカバーが破れる恐れがありますので、作業は慎重に行ってください。



③ヘッドレストを背もたれから取り外して、底面の形を整えます。



④平らなプラスチックの付いた部分を内側へ巻き込むように折り返して、カギ状のプラスチックの溝に押し込んでいきます。



(断面図1)  
平らなプラスチック部分を写真のように内側へ折り返します。



(断面図2)  
折り返した部分をカギ状のプラスチック部分に押し込んでいきます。



(断面図3)

平らなプラスチック部分を押し込んでいくと、写真のように巻き込んだ形になります。



⑤プラスチック部分を最後まで入れ込むと図の様になります。



⑥ヘッドラストをシートに取り付けて  
完成です。



## After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

### ● 1年間保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1** 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。

クラッソ キルティングタイプ・プロス クラッソ  
プロスクラッソ タイプ2は対象外です。



- 2** シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。



- 3** シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。

(巾135cm・メーター単位での販売となります)  
クラッソ キルティングタイプは対象外です。

パーツ交換の際、お客様の製品の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので予めご了承ください。

---

ご注文・お問合せは

**株式会社 イレブンインターナショナル**

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

**TEL 072-330-8000**

---

## …⇒ 生地別メンテナンス方法

クラッツィオシートカバーを永くお使い頂くための、生地別シートカバーのお手入れ方法

### アルカンターラ・スエード

#### ● ホコリや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

#### ● 全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯にしみこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

このお手入れは月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



### 本革パンチング・ECTの本革部分

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。

または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。

クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてから(クリーナーの説明書に従ってください)、また使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。

万が一変色したり風合いが変わってしまった場合、元には戻りません。

#### ⚠ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合にはすぐにふき取り、お手入れを行ってください。長時間放置しておくと汚れやシミが取れなくなってしまいます。表面に積もったほこりは汚れの原因になります。掃除機でこまめに吸い取ってください。



### PVCレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。

それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いたウエス(布)で乾拭きしてください。





---

## SEAT COVER

クラッツィオ商品について詳しくは、ホームページをご覧ください。

**www.11i.co.jp**



「快適カラーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

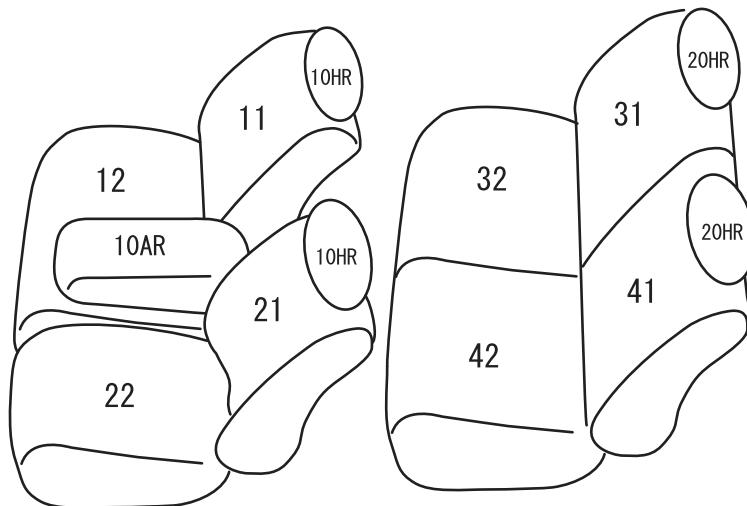
〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

**TEL 072-330-8000**

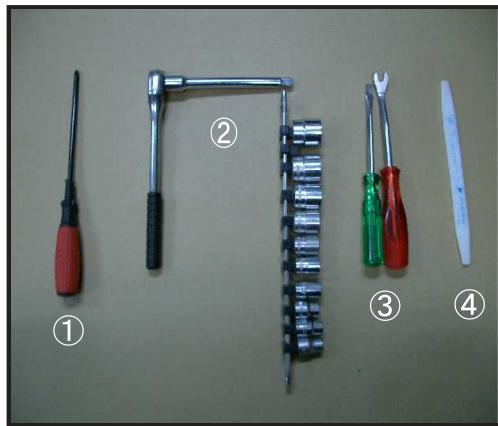
FAX.072-330-8816



# 本製品シート形状とパーツの名称



## 取り付け必要工具



### 工具名

- ①+ドライバー
- ②ソケットレンチセット
- ③ー ドライバーまたは内張り外し
- ④ヘラ（無くても可）

※この車種では②を使います。  
その他の工具につきましては、  
必要に応じて用意して下さい。